

授業情報					
開講年度	2022年度	開講箇所	大学院教育学研究科		
科目名	数学科教育特論Ⅳ-1				
担当教員	高木 悟				
学期曜日時限	春学期 01:月6時限				
科目区分	選択・数学科教育特論	配当年次	1年以上	単位数	2
使用教室		キャンパス	早稲田		
科目キー	371E220007	科目クラスコード	01		
授業で使用する言語	日本語				
授業方法区分	【対面】ハイブリッド(対面回数半数以上)				
	コース・コード	EDUX681L			
	大分野名称	教育学			
	中分野名称	教育学			
	小分野名称	その他			
レベル	修士レベル	授業形態	講義		

シラバス情報							
授業概要	教育工学に応用できるラフ集合理論またはファジィ理論について輪講形式で授業をおこなう。対面とオンラインを交互に組み合わせる。対面授業時はzoomで生中継し、オンライン授業時は基本的にzoomのリアルタイム形式でおこなう。						
授業の到達目標	ラフ集合理論またはファジィ理論の基礎を理解する。						
事前・事後学習の内容	毎回セミナー形式でおこなう。セミナーで発表するための準備に90分程度を要する。						
授業計画	#1. ガイダンス #2～#15. ラフ集合理論またはファジィ理論輪講						
教科書	受講者と相談して決める。						
参考文献	「ラフ集合と感性」 森典彦他著 海文堂出版 「Rough Sets: Theoretical Aspects Of Reasoning About Data」 Z. Pawlak著 Springer 「ファジィ理論 基礎と応用」 山下元監修 瀧澤武信編著 共立出版						
成績評価方法	<table border="1"> <tr> <th>割合</th><th>評価基準</th></tr> <tr> <td>レポート: 50%</td><td>レポート提出状況・レポートの内容で評価する。</td></tr> <tr> <td>平常点評価: 50%</td><td>講義参加の態度で評価する。</td></tr> </table>	割合	評価基準	レポート: 50%	レポート提出状況・レポートの内容で評価する。	平常点評価: 50%	講義参加の態度で評価する。
割合	評価基準						
レポート: 50%	レポート提出状況・レポートの内容で評価する。						
平常点評価: 50%	講義参加の態度で評価する。						